

研究支援情報

D-33

Events and Seminars

イベント案内



第33回KURA研究会 京都大学リサーチ・アドミニストレーション研究会/第3回紀要編集者ネットワークセミナー

オープンアクセスジャーナル パブリッシングのための 3時間セミナー

プレゼンス向上のために明日からできる3つのこと

自分たちのジャーナルをもっと多くの人に届けたい!

国際的なオープンアクセスジャーナルとしてきちんと認められたい!

広報手段として今や欠かせないSNSを安全に、効果的に活用したい!

でも、何から始めればよいものか……?

そんなお悩みをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。

本セミナーでは、Googleで検索上位になるための対策、国際的なOAジャーナルデータベースへの登録方法、SNSを通じた情報発信など、すぐに使えるテクニックが3時間で学べます。ジャーナルを担当する編集スタッフ、うっかり担当になってしまった研究者や大学院生などジャーナル実務に関わる方なら誰でも参加可能。実務担当者へのアドバイスをお考えの図書館員の方にもオススメです。

日時 2020年3月3日[火] 14:30 - 17:10 [14:00受付]

場所 京都大学 稲盛財団記念館3階 中会議室

対象 学内外の雑誌編集関係者、図書館関係者、研究支援にかかわる方

申込 <https://www.kura.kyoto-u.ac.jp/event/186>

定員 33名 | 登録先着順(ただし定員に達し次第締め切り)

プログラム	時間	内容
	14:30	開会
	14:30 - 14:40	趣旨説明
	14:40 - 15:20	亀田堯宙:「アクセスされるジャーナルを目指す!GoogleAnalyticsの使い方/書誌情報と引用情報のオープン化」
	15:20 - 16:00	南山泰之:「信頼されるOAジャーナルとしての評価を目指す!DOAJへの登録の効果と方法」
	16:00 - 16:10	休憩
	16:10 - 16:50	中村威也:「炎上せずに惹きつける!研究成果をTwitterで発信せよ」
	16:50 - 17:05	質問
	17:05 - 17:10	まとめと閉会

問い合わせ 学術研究支援室 人社系研究支援プログラム | 担当:天野、神谷 | 外線:075-753-5113 | 内線:16-85119 | amano@kura.kyoto-u.ac.jp

共催 京都大学学術研究支援室(KURA)、紀要編集者ネットワーク(主催:京都大学東南アジア地域研究研究所編集室)、科研基盤C「紀要を見直す——被引用分析を通じた紀要の重要性の実証と紀要発展のための具体的提言」、京都大学学際融合教育研究推進センターライトユニット「学研究成果の受け取られ方を考えるライトユニット」

